

# 原市場聖書教会

NO. 850

## 週 報

### 年間聖句

20, しかし、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、私たちは待ち望んでいます。

21, キリストは、万物をご自分に従わせることさえできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自分の栄光に輝くからだと同じ姿に変えてくださいます。

ピリピ3章20～21節



**2021. 7. 18**

# 主 日 礼 拝

2021年 7月 18日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：本多祐子姉  
受付：勝山幸子姉

祈	り		司 会 者
今 月 の 賛 美		「慕い求めます」	一 同
使 徒 信 条			一 同
主 の 祈 り			一 同
賛 美		聖歌409番「『われにこよ』とイエスキミは」	一 同
献 金			一 同
感 謝 の 祈 り			本多祐子姉
聖 書 朗 読		創世記18章1節～15節	司 会 者
説 教		「おもてなしの心のうちに働かれる主」	若村和仁師
黙 禱			一 同
賛 美		聖歌118番「神の賜う愛」	一 同
頌 栄		聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	一 同
祝 禱			若村和仁師
後 奏			奏 楽 者
報 告			司 会 者



●コロナウィルス感染が落ち着くまで  
昼食会はお休みいたします。



# 「おもてなしの心のうちに働かれる主」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

## 創世記18章1節～15節

- 1, 主は、マムシの櫛の木のところ、アブラハムに現れた。彼は、日の暑いころ、天幕の入り口に座っていた。
- 2, 彼が目を上げて見ると、なんと、三人の人が彼に向かって立っていた。アブラハムはそれを見るなり、彼らを迎えようと天幕の入り口から走って行き、地にひれ伏した。
- 3, 彼は言った。「主よ。もしもよろしければ、どうか、しもべのところを素通りなさないでください。」
- 4, 水を少しばかり持って来させますから、足を洗って、この木の下でお休みください。
- 5, 私は食べ物を少し持って参ります。それで元気をつけて、それから旅をお続けください。せつかく、しもべのところをお通りになるのですから。」彼らは答えた。「あなたの言うとおりにしてください。」
- 6, アブラハムは、天幕のサラのところへ急いで行って、「早く、三セアの上等の小麦粉をこねて、パン菓子を作りなさい」と言った。
- 7, そして、アブラハムは牛のところへ走って行き、柔らかくて、おいしそうな子牛を取り、若い者に渡した。若い者は手早くそれを料理した。
- 8, それからアブラハムは、凝乳と牛乳と、料理した子牛を持って来て、彼らの前に出したので、彼らは食べた。彼自身は木の下で給仕をしていた。
- 9, 彼らはアブラハムに言った。「あなたの妻サラはどこにいますか。」彼は答えた。「天幕の中におります。」
- 10, すると、そのうちの一人が言った。「わたしは来年の今ごろ、必ずあなたのところへ戻って来ます。そのとき、あなたの妻サラには男の子が生まれています。」サラは、その人のうしろの、天幕の入り口で聞いていた。
- 11, アブラハムとサラは年を重ねて老人になっていて、サラには女の月のものももう止まっていた。
- 12, サラは心の中で笑って、こう言った。「年老いてしまったこの私に、何の楽しみがあるでしょう。それに主人も年寄りで。」
- 13, 主はアブラハムに言われた。「なぜサラは笑って、『私は本当に子を産めるだろうか。こんなに年をとっているのに』と言うのか。」
- 14, 主にとって不可能なことがあるだろうか。わたしは来年の今ごろ、定めた時に、あなたのところへ戻って来る。そのとき、サラには男の子が生まれている。」
- 15, サラは打ち消して言った。「私は笑っていません。」恐ろしかったのである。しかし、主は言われた。「いや、確かにあなたは笑った。」

# 今月の賛美

## 慕い求めます

作詞・作曲 長沢 崇史

F C/E Dm F/C B F/A Gm7 C

イ エ ス あいします あいします こころそそぎ

5 F C#dim Dm F/C B Gm7/C C7 F F7

た だ あなただけ したいものとめ ます あふれる

9 B F/A Gm7 C7 F F7

— あふれる — あなたを — したう おもい — みそばに

13 B F/A Dm Gm7 C7 F

— ひきよせ — てまよ したいものとめ ます

# 使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、  
三日目に死人の内よりよみがえり、  
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。  
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。  
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、  
聖徒の交わり、罪のゆるし、  
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。  
アーメン

# 主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ  
願わくは御名をあげさせたまえ  
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を  
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを  
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ  
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ  
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり  
アーメン

## 御言葉メール紹介

★ 2021年7月15日御言葉

テサロニケ人への手紙 第一 5章14～15節

14, 兄弟たち、あなたがたに勧めます。怠惰な者を諭し、小心な者を励まし、弱い者の世話をし、すべての人に対して寛容でありなさい。

15, だれも、悪に対して悪を返さないように気をつけ、互いの中で、またすべての人に対して、いつも善を行うように努めなさい。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より引用。

●人間関係がこじれる原因の多くは、寛容さを失うことが原因ということがほとんどではないでしょうか？たいていの場合は自分を変えようとせず相手を変えようとしてしまうことから人間関係はこじれてしまうことが多いのではないのでしょうか？

聖書の時代から人間は怠惰になってしまう時もあります。しかし、怠惰な者代打ではない人が正そうと上から圧力をかけてしまうと怠惰なものを一時的には恐怖心で怠惰を脱するかもしれませんが長続きすることは難しいのです。ここで語られていることはとても勉強になります。「怠惰な者を罰し」や「怠惰な者を脅し」ではないのです。「諭し」なのです。そして、小心な者を「戒め」ではなく、「励まし」なのです。そしてさらには、弱い者を「見捨て」ではなく、「世話をし」なのです。なかなか一般の人間社会でこのように愛のある寛容な対応ができる人は少ないかもしれません。では私たちは誰を模範にすればよいのでしょうか？このような愛と寛容をもって人を育てることができるお方は、神であられる「イエスキリスト」なのです。世界では、イエスキリストのリーダーシップから学ぶ企業もたくさんあります。人を育てるとは、愛をもって「諭し、励まし、世話をする」この三つがとても大切なのです。自分自身も若い時恩師から、忍耐をもって「諭され、励まされ、世話をしていた」ことを思い出します。

また私たちが神の家族として人間関係をより良いものにする秘訣は、「悪に対して悪を返さない」ということです。人はやられたらやり返したくなるものです。そこを、神様の愛で愛され赦されたものとして赦すものへとなりたいものです。愛こそが人を本当の意味で変えていくことができることを忘れずに歩みたいものです。

怠惰な者がいたらつい罰を与えたくくなりますが、しっかり愛をもって諭すこと、教えてあげることがとても大切なのです。

すべての人に神様の愛が届き、すべての人が神様の愛を信じ愛され赦されたものとして、互いに大切にし、何か失敗をした時には、諭し励まし助け合える世の中であってほしいものですね。では今日も一日愛されたものとして愛をもって歩める一日となるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

## 報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の対策を継続いたします。

- 1, 体調のすぐれない方は zoom によるオンラインでの参加をご検討ください。
- 2, 会堂での礼拝参加の際は、極力間隔をあけてお座りください。
- 3, 会堂に入られる際には、マスクの着用、手の消毒をよろしくお願いします。
- 4, 当面の間、食事を伴う交わりは自粛いたします。

☆夏期特別献金の封筒をご用意いたしました。祈り心をもってお献げくだされば感謝です。

●7月以降の平日集会予定

★次回こひつじタイムは9月7日（火）の予定です。

★赤毛のアンは9月14日（火）の予定です。

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。

お時間のある方ご自由にお交わり下さい。

★本日15時～18時 hi-b.a. 川越&所沢地区集会

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

・7月21日～7月22日（火～水）NPO 法人あまやどり

（場所：高麗聖書教会）

### 本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

☆15時～18時 hi-b.a. 川越&所沢地区集会

### 次週礼拝（7月25日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：創世記18章16節～33節

説 教：「アブラハムの祈り」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：今月の賛美「慕い求めます」

聖歌256、聖歌590、聖歌383

受 付：本多節子姉 献金感謝祈祷：本多志依姉

### 先週の各集会出席者数

			子供	男性	女性	合計
7月11日(日)	教会学校ハレルヤキッズ		3人			3人
	礼 拝		3+0人	3+2人	8+4人	20(14+6)人
			（※上記「礼拝堂+オンライン」表記となります。）			
	夕 礼 拝		お休みいたしました。			
7月14日(水)	祈 り 会		どなたも来られませんでした。			

## 集会案内

7月21日(水)	祈 り 会	10:30～12:00
7月25日(日)	ハレルヤキッズ	9:30～10:15
	礼 拝	10:30～12:00

# 頌 栄

## 聖歌383

### 「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost  
Tate and Brady, c. 1700 (C.N.)

ORIONVILLE  
THOMAS HASTINGS, 1877

ちち・みこ・みたまの おおみかみに とこしえか  
わらずみさかえあれー みさかえあれー アーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254  
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール [hibawaka@aol.com](mailto:hibawaka@aol.com)

#### ■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



## 原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧 師: 若村和仁